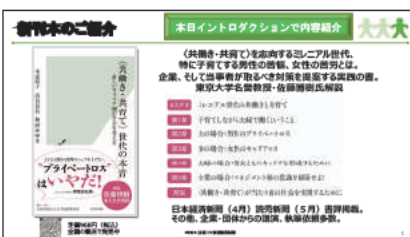
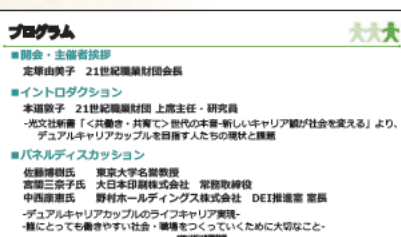
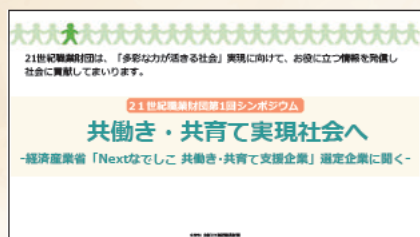




速報

シンポジウムを開催しました!

21世紀職業財団は“多彩な力が活きる社会”の実現を目指して、今年度より定期的にシンポジウムを開催し、皆さまのお役に立つ情報を発信していく予定です。
初開催となった第1回シンポジウムは、『共働き・共育て実現社会へ』をテーマに8月26日オンラインにて実施し、約300名の方々にご参加いただきました。



◆イントロダクション

光文社新書「<共働き・共育て>世代の本音-新しいキャリア観が社会を変える」の著者の一人でDEI推進等の課題や展望を研究する調査等に携わる当財団の本道敦子が登壇。書籍の章立てに沿って「デュアルキャリアカップルを目指す人たちの現状と課題」について、調査結果を示しながら解説しました。

<イントロダクション>

本道 敦子 公益財団法人21世紀職業財団 上席主任・研究員

◆パネルディスカッション

東京大学名誉教授の佐藤博樹氏をコーディネーターにお迎えし、経済産業省「Nextなでしこ 共働き・共育て支援企業」選定企業2社のパネリストとともに、ライフとキャリア両立社会実現に向け取り組むべきこと等について初期キャリアの必要性や男性の育児参加、アンコンシャスバイアス等、様々な視点から意見を交わしました。



<コーディネーター>
佐藤 博樹氏
東京大学名誉教授



<パネリスト>
宮間 三奈子氏
大日本印刷株式会社
常務取締役



<パネリスト>
中西 康恵氏
野村ホールディングス
株式会社
DEI推進室 室長

詳細レポートは次号にて掲載予定です。



編集後記

妊婦体験スーツを用い、父親が疑似体験できるようになってから久しいですが、先日、生理痛体験デバイスを使って、男性が生理痛を体験する研修を導入する企業の記事を見ました。本誌特集記載のように、女性特有の健康課題による経済損失は年間約3.4兆円です。技術進歩により、生理だけでなく、更年期症状などへの職場理解が進み、働きやすい職場環境の整備がより一層進むとよいと思います。⑩

ダイバーシティ21

DIVERSITY21 vol. 〇58

2024年9月25日発行

編集・発行

公益財団法人 21世紀職業財団
〒113-0033東京都文京区本郷1-33-13 春日町ビル3階
<https://www.jiwe.or.jp>